

要請番号 (JL21218A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベリーズ	G119 卓球		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/4 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・科学技術・文化・青年・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ベリーズ卓球協会

3) 任地 (ベリーズシティ) JICA事務所の所在地 (ベリーズシティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ベリーズ卓球協会はベリーズの卓球の発展と競技者の育成を目的に2008年に設立された。ベリーズ卓球協会は、卓球の普及、選手の強化、国際大会への選手派遣、国内大会の開催などを主な事業として実施し、主に18歳以下の選手の強化に力を入れている。政府からの予算措置は無いが、ベリーズオリンピック委員会からは短期のキューバ人コーチ2名が派遣されている。ベリーズの卓球人口は約150名、卓球協会には現地人コーチ2名、短期のキューバ人コーチ2名が在籍している。また、ベリーズ卓球協会の会長は2016年から中米卓球協会の会長職を兼務している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ベリーズ卓球協会はジュニアチームの育成に力を入れており、競技人口も増加しつつあるが、卓球ができる施設の数に限られており、指導者の育成が進んでいないため、中学や高校などの教育機関には卓球クラブがほとんど無い。ベリーズでの卓球の普及のために、国際大会で活躍できる選手の育成と指導者の育成が急務である。ベリーズは中米諸国の中では比較的治安が良いが、近年治安の悪化が懸念されており、青少年の健全育成が重要課題の一つとされている。JICAではベリーズにおいてスポーツを通じた青少年の健全育成に取り組んでおり、卓球協会の選手育成方針が青少年の健全育成に寄与している為、ボランティア派遣に至った。現在派遣中のボランティアは、選手強化や現地人コーチの育成に取り組んでいるが、他の中南米諸国とは技術的な開きがある為、後任要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ベリーズ卓球協会に在籍しているベリーズ人コーチおよび短期で派遣されているキューバ人コーチと協力して、ジュニアチームの育成および競技人口を増やす活動に取り組む。

- 1.ジュニアチームの指導を通して、トレーニングプログラムを確立する。
- 2.現地人コーチの育成をする。
- 3.卓球の普及に関連する業務、学校巡回や大会運営などを他のコーチと協力して実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

国際卓球協会公認卓球台18台、球出しマシン1台、防球ネット、初心者用ラケット10本他

4) 配属先同僚及び活動対象者

現地人コーチ:2名、30歳代と50歳代の男性、ただし50歳代の男性は卓球協会会長の為、トレーニングに携わっているの

は30歳代のコーチのみ。
短期外国人コーチ:男性、女性各1名
選手の年齢は5歳から18歳

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	

【資格条件等】

[免許]：（ ） [学歴]：（大卒） 備考：同僚の学歴に合わせる為
[性別]：（ ） 備考： [経験]：（指導経験）3年以上 備考：ナショナルチームを指導する為
[参考情報]：
・卓球競技経験5年以上

任地での乗物利用の必要性
自転車

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（15～35℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

英語レベルC程度が望ましい。